

(4) さるなし (香粧)

防除法 病害虫名	防除のポイント	薬 剤 防 除		
		防除時期	RACコード	薬 剤
1 果実軟腐病 (症) <i>Botryosphaeria dothidea</i> <i>Diaporthe</i> sp. <i>Lasiodiplodia theobromae</i>	1. 前年の果梗枝、せん定枝及び枯枝を整理し、処分する。 2. 樹勢を適正に管理し、園内の通風、採光をよくする。 3. 袋かけを行なう。 4. 15℃以下で追熟すると、発生が少ない。 5. 粗皮削りを行う。	8 月 中 下 旬	P7	アリエッティ水和剤
2 花腐細菌病 <i>Pseudomonas marginalis</i> pv. <i>Marginalis</i> <i>P. syringae</i> pv. <i>syringae</i> <i>P. viridiflava</i>	1. せん定時に中、短果枝を結果母枝とするように心がける。 2. 樹勢を適正に保ち、窒素の遅効きを避ける。 3. 園内の通風、採光をよくする。 〈薬剤使用の特記事項〉 1. 新梢を中心に散布する。	新梢叢生期 がく裂開期	25 25	アグレプト水和剤 マイシン20水和剤
3 切り口及び傷口のゆ 合促進		せん定整枝時、 病患部削り取り 直後及び病枝切 除後	1	トップジンMペースト
4 ハマキムシ類	1. 粗皮削りを行うとともに、卵塊をつぶす。 2. 葉巻内の越冬幼虫を捕殺する。	発 生 初 期	11A 11A 11A 11A 11A 11A 11A	トアロー水和剤CT ゼンターリ顆粒水和剤 デルフィン顆粒水和剤 エスマルクDF クオークフロアブル ファイブスター顆粒水和剤 チューンアップ顆粒水和剤
5 ケムシ類		発 生 初 期	11A 11A 11A	デルフィン顆粒水和剤 エスマルクDF ファイブスター顆粒水和剤
6 シャクトリムシ類		発 生 初 期	11A	エスマルクDF
7 キイロマイコガ	1. 6月上旬頃に袋かけを行う。	6 月 下 旬 8 月 中 下 旬	3A	アディオーン乳剤
8 カイガラムシ類	1. 冬期に、ワラ、ブラシなどでカイガラムシをすり落とす。 〈薬剤使用の特記事項〉 1. モスピラン顆粒水溶剤はクワシロカイガラムシに登録がある。	5 月 中 下 旬 7 月 中 旬	4A	モスピラン顆粒水溶剤
		1 2 月 上 中 旬	— —	機 械 油 乳 剤 9 5 ト モ ノ ー ル
		2 月 上 中 旬	M2	石 灰 硫 黄 合 剤
9 ハダニ類	1. 下草、周辺雑草を処分する。 2. 8月中旬に誘殺バンドを設置する。	2 月 上 中 旬	M2	石 灰 硫 黄 合 剤
		発 生 初 期	UNE	アカリタッチ乳剤

農薬の使用方法や注意事項はラベルで確認する